

野生動物とのトラブルを避けるために注意すること

2023年5月13日

軽井沢町役場 環境課 野生鳥獣対策係

小山 克

町周辺には、様々な野生鳥獣が生息

- ごく身近に出没、遭遇

基本的には逃げていく、襲ってこない

- 被害、トラブルも発生

威嚇された、荒らされた、屋内に侵入、怪我を負った
夜間、朝夕は注意





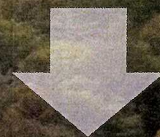
なぜ町に出没するの・・・

- 自然が豊かであること

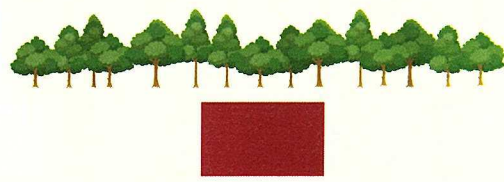
様々な野生鳥獣が生息

- 人と野生動物のすみかが重なっている

自然のたべもの(実のなる木など)、潜み場所、通り道など
被害、トラブルの発生



接し方、対処が判らない(不安、こわい、危ない)



どうすればよいのか ～ 住民対応の実施 ～

「捕獲」も対策のひとつ

- なにが出没したのか（動物種は） → 現場の確認
- なにをしていたのか → 出没要因の解明
- どうすればいいの（防げるの） → 被害防除等、対策実施
- また来るの・来なくなるには → 予防(備えること)

各野生動物種の対策委託元、町の鳥獣対策専門員が対応



引き寄せないこと



- 屋外に食糧を保管しない（とくに夜間）
野生動物は匂いに敏感！
- 野鳥の餌台には適量の餌を
サルを見かけたら直ちに片付ける！
- 家庭菜園を囲う工夫を！
自ら守ること（食べさせないこと）
- たべものを与えないで！
野生鳥獣にたべものを与えないこと





出会わないこと

- 鈴、ラジオなど、音の出るものを携帯する
目の前で出会ってしまうことを避ける
- 見通しの悪い場所は注意
潜み場所（やぶ）をなくすこと
（家の周りは、常に見通し良く）
- イヌの散歩は必ずリードを付ける





もし出会ったら、近づかないこと



- あわてない、騒がない、走らない
- むやみに近づかない

スマホなど写真を撮ることも注意

「人はなにもしない！」人慣れを助長

そっと、後ずさりして離れる（引き返す）





農作物を守ること ～耕作地、家庭菜園～



「防除対策」が重要

「捕獲」「防除対策」どちらも併せて実施

：柵などで囲うこと（防除ネット、電気柵など）

被害があったら、町に相談ください。

農作物の防除施設の設置費用の一部補助





野鳥に関する問い合わせ

～保護して欲しい、窓ガラスに衝突死など～

- 怪我しても、自然のままに・・・
 巣から落ちた 親鳥がそばにいることも
 そのまま見守ることも
- 窓ガラスに衝突死することも
 窓ガラスに反射して衝突
 カーテン、衝突防止グッズ(タカのマーク等)





まとめ ～安心、安全に暮らすために～

- 野生動物の生息を知ること(自然の中にいる自覚を)
- よく知ること(生態、習性など)：予防、備えること
- ひとり、ひとりが、できることをする

引き寄せないこと	屋外でたべものなど保管
出会わないこと	音の出るもの(鈴、ラジオなど)携帯
近づかないこと	イヌの散歩は、必ずリードを付けること
与えないこと	絶対に動物にたべものを与えない

- 役割分担を明確に：行政、専門家、住民など



町役場に連絡・ご相談を



- 野生鳥獣全般の問い合わせ
軽井沢町役場 環境課 野生鳥獣対策係
0267-45-8556
- 軽井沢さるくまなびねっと
サル群れの位置情報、クマ出没情報など、
町のホームページに公開
- サル、クマ情報の携帯メール配信サービス(登録制)
サルは17時15分頃、クマは目撃など出没情報あれば配信
- FM軽井沢によるニホンザルの位置情報(モンキーレポート)
FM軽井沢のWeb、ラジオで群れの位置情報を公開